

楽しくつくって、おいしく食べよう

きゅうり



きゅうり栽培ポイント

- 土壌の水分不足には注意しましょう。
- 果実が曲がったりしたら栄養不足です。追肥や果実を取り除き、一時収穫を休んで樹勢を回復させましょう。
- 株を疲れさせないために、実が若いうちに収穫しましょう。

オルトランの決め手は優れた浸透移行性！



作物に
オルトランを
まく

吸収され、
ひろがり、
作物全体を
ガード

長く安定した
殺虫効果



害虫防除は、まいて安心！

オルトラン[®] 粒剤

農林水産省登録
第19993号

適用作物と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アブラムシ類 アザミウマ類 オンシツコナジラミ	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	作条散布 又は 植穴処理	1回

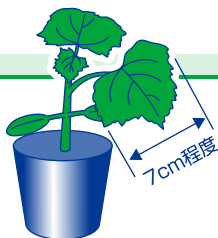
2016年2月現在

きゅうりの栽培方法



1 畑の準備～定植適期苗

きゅうりは根を浅く広く張らせるので、広めのうねを立てます。植えつけの2週間～1ヶ月前位に畑がよく乾いている時に深く耕します。



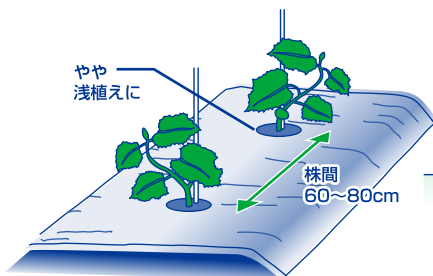
本葉2.5～4枚程度の、節間が伸びすぎでない若苗が定植適期苗です。

2 植えつけ

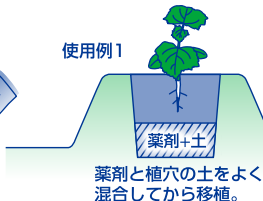
最低地温15℃以上の時に植えつけます。鉢と植穴の両方に十分灌水しておきます。

定植時植穴処理

苗を60cm程の間隔で植えていく。深植にならないように注意する。

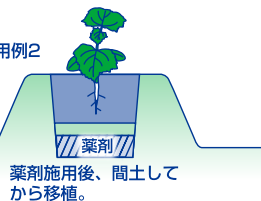


使用例1



薬剤と植穴の土をよく混合してから移植。

使用例2



薬剤施用後、間土してから移植。

オルトラン粒剤の使い方

3 整枝



地面から30cm程度を目安に、親づるの5～6節までの子づるは全て摘み取りましょう。



子づるは葉を2～3枚残し、その先で摘みます。

チャック付になりました!



新パッケージ



4 収穫

雌花の開花後7～10日程で収穫できます。早めの収穫を心がけましょう。

農薬は正しく使しましょう。

●ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の届く所には置かないでください。●空袋は農場等に放置せず適切に処理してください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 TEL.03-3547-4416 FAX.03-3547-4695 <http://www.arystallifescience.jp>

16.02/OR②CC/A/T